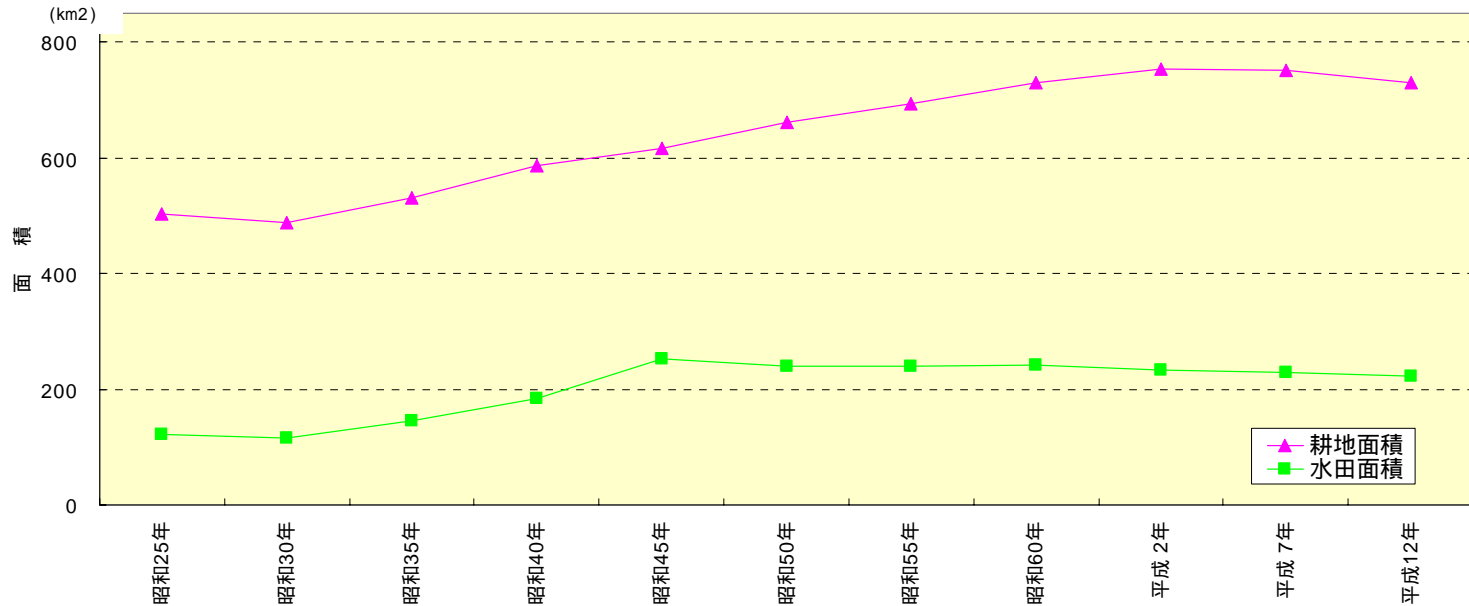


流域内の水田面積の変遷

水田面積は、昭和45年まで国の食糧増産政策もあり開田が盛んに行われたため、増加している。昭和45年以降は、畑作等への転換等もあり減少している。現在の水田面積は、昭和25年と比較すると1.8倍になっており、流域の耕地面積の約30%、流域面積の約4%を占めている。



主な農業政策の変遷

S36 農業基本法の公布

S45 米の生産調整

S46 岩尾内ダムの完成

S51 水田総合利用対策

S54 「もち米生産団地」
名寄・美深

S61 「もち米が採用の名寄の